



2024年7月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年2月22日

上場会社名 株式会社 プラネット

上場取引所 東

コード番号 2391 URL <https://www.planet-van.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員社長 (氏名) 坂田 政一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営管理管轄役員 (氏名) 川村 渉

TEL 03-5962-0811

四半期報告書提出予定日 2024年3月14日

配当支払開始予定日

2024年4月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期第2四半期の業績(2023年8月1日～2024年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第2四半期	1,580	0.4	301	4.7	332	1.9	222	1.8
2023年7月期第2四半期	1,574	1.5	316	10.2	326	9.7	219	10.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期第2四半期	33.62	
2023年7月期第2四半期	33.04	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年7月期第2四半期	6,245	5,340	85.5
2023年7月期	6,366	5,345	84.0

(参考)自己資本 2024年7月期第2四半期 5,340百万円 2023年7月期 5,345百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年7月期		21.00		21.50	42.50
2024年7月期		21.50			
2024年7月期(予想)				21.50	43.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年7月期の業績予想(2023年8月1日～2024年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,225	3.0	560	10.5	580	11.5	400	9.6	60.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年7月期2Q	6,632,800 株	2023年7月期	6,632,800 株
2024年7月期2Q	1,986 株	2023年7月期	1,916 株
2024年7月期2Q	6,630,849 株	2023年7月期2Q	6,630,884 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、社会経済活動の正常化が一段と進み、緩やかな回復基調となりました。一方で、世界的な金融引締めに伴う影響、資源価格の高騰や物価高の進行などによる経済活動への影響の懸念もあり、先行きは不透明な状況で推移しました。

当事業が中心的に関わる一般消費財流通業界においては、外出機会が増えたことによりスキンケア製品や、冬の乾燥や寒さ対策のためのリップクリームの販売が好調に推移しました。さらに訪日外国人にも需要が高いシートマスク・パックやかぜ薬、鎮咳去たん薬の売れ行きも伸長しました。また、各カテゴリの高価格帯商品やペット関連商品の販売は堅調だったものの、節約志向の高まりによる買い控えがみられるなど、引き続き厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社は「プラネット ビジョン2025」に基づき、中立的な立場で「企業間取引における業務効率の追求」「企業間におけるコミュニケーションの活性化」「流通における情報活用の推進」「社会に役立つ情報の収集と発信」を行うことで業界と社会に貢献すべく各施策への取り組みを継続しました。

事業別の活動状況は次のとおりです。

● EDI事業

日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品、OTC医薬品（一般用医薬品）に加え、健康食品や園芸などの隣接した各業界に向けた「基幹EDI^{※1}」サービスの拡販活動の継続や「販売レポートサービス^{※2}」の受注拡大に向けて営業活動に注力した結果、利用企業数、接続本数ともに増加しました。しかしながら、個人消費の伸び悩みや小売業によるプライベート・ブランド商品の拡充が続いていることから、データ量はほぼ前期並みとなりました。

当社が持続可能な物流環境の実現を目指して力を入れている「ロジスティクスEDI^{※3}」についても利用企業数が増加しました。さらに株式会社True Dataと共同で流通サプライチェーン全体の可視化、効率化につながるサービスとしてリリースした「POSデータクレンジングサービス^{※4}」では、引き続きユーザー獲得に向けて説明会を実施しました。

※1 基幹EDI：メーカー・卸売業間の発注から請求・支払、販売実績管理までの20種の伝票をデータで交換すること

※2 販売レポートサービス：卸売業の販売実績をメーカーに通知する「販売データ」を集計・加工して提供するサービス

※3 ロジスティクスEDI：物流に関する各種データをメーカー・卸売業間で交換すること

※4 POSデータクレンジングサービス：消費財メーカー向けの購買データクレンジング代行サービス

● データベース事業

各データベースサービスの付加価値向上のための取り組みを継続しました。

流通業界のメーカーが登録した商品情報をインターネットから提供するサービス「商品データベース」において、利便性の向上や機能拡張を目的としたリニューアル(2024年3月リリース予定)に向け、開発を継続しました。

これら2つの事業への取り組みの結果、主に「基幹EDI」の売上増加などに支えられ、当第2四半期累計期間の売上高は1,580百万円（前期比0.4%増）となりました。業務委託費などの販売費及び一般管理費が増加したことにより、営業利益は301百万円（前期比4.7%減）となりました。経常利益は保険解約益の計上などにより332百万円（前期比1.9%増）となり、四半期純利益は222百万円（前期比1.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ121百万円(1.9%)減少し、6,245百万円となりました。流動資産は114百万円(3.7%)増加し、3,242百万円となりました。これは主に現金及び預金が139百万円(5.4%)増加したことなどによるものであります。また、固定資産は前事業年度末に比べ235百万円(7.3%)減少し、3,002百万円となりました。これは主に投資有価証券の評価額が減少したことなどによるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ116百万円(11.4%)減少し、905百万円となりました。流動負債は、前事業年度末に比べ41百万円(9.4%)減少し、402百万円となりました。これは主に未払金が減少したことなどによるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べ74百万円(12.9%)減少し、502百万円となりました。これは主に役員退職慰労引当金が減少したことなどによるものであります。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金が減少したことなどにより、前事業年度末に比べ4百万円(0.1%)減少し、5,340百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ139百万円増加し、2,714百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、263百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益(332百万円)及び減価償却費(91百万円)の計上があった一方で、法人税等の支払額(106百万円)があったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果により得た資金は、18百万円となりました。これは、保険解約による収入(57百万円)があった一方で、ソフトウェアの取得(30百万円)があったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、142百万円となりました。これは、配当金の支払額があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期は、従来に引き続き、日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品、OTC医薬品(一般用医薬品)に加え、健康食品や園芸などの隣接した各業界へ当社の主たる事業であるEDIの拡販活動を続け、中長期的に安定した成長を目指してまいります。

通期の見通しにつきましては、現時点におきましては2023年9月14日付「2023年7月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の業績予想と変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年7月31日)	当第2四半期会計期間 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,605,250	2,744,838
売掛金	499,662	480,348
前払費用	8,680	8,613
その他	14,695	9,275
貸倒引当金	△100	△100
流動資産合計	3,128,188	3,242,975
固定資産		
有形固定資産		
建物	43,226	43,226
減価償却累計額	△38,096	△38,612
建物(純額)	5,130	4,614
工具、器具及び備品	29,277	27,447
減価償却累計額	△22,340	△21,198
工具、器具及び備品(純額)	6,936	6,248
有形固定資産合計	12,066	10,862
無形固定資産		
ソフトウェア	577,745	489,288
ソフトウェア仮勘定	139,360	144,785
電話加入権	1,383	1,383
無形固定資産合計	718,488	635,456
投資その他の資産		
投資有価証券	1,163,787	1,096,300
関係会社株式	1,044,902	989,459
保険積立金	209,547	181,457
その他	89,958	89,333
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	2,508,179	2,356,534
固定資産合計	3,238,734	3,002,853
資産合計	6,366,923	6,245,829

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年7月31日)	当第2四半期会計期間 (2024年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	157,641	158,459
未払金	58,556	28,982
未払法人税等	114,733	96,506
賞与引当金	26,832	27,420
役員賞与引当金	37,000	18,500
その他	49,381	72,531
流動負債合計	444,145	402,400
固定負債		
繰延税金負債	34,470	18,847
退職給付引当金	276,040	290,672
役員退職慰労引当金	255,975	182,425
資産除去債務	10,857	10,949
固定負債合計	577,342	502,894
負債合計	1,021,487	905,295
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,100	436,100
資本剰余金	127,240	127,240
利益剰余金	4,175,520	4,255,870
自己株式	△1,793	△1,879
株主資本合計	4,737,066	4,817,330
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	608,369	523,203
評価・換算差額等合計	608,369	523,203
純資産合計	5,345,435	5,340,534
負債純資産合計	6,366,923	6,245,829

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年8月1日 至2023年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自2023年8月1日 至2024年1月31日)
売上高	1,574,559	1,580,631
売上原価	553,433	551,607
売上総利益	1,021,126	1,029,023
販売費及び一般管理費	704,151	727,026
営業利益	316,975	301,997
営業外収益		
受取利息	13	12
受取配当金	2,781	3,152
有価証券利息	6,369	6,436
保険解約益	—	20,101
雑収入	726	1,291
営業外収益合計	9,890	30,993
経常利益	326,866	332,990
税引前四半期純利益	326,866	332,990
法人税、住民税及び事業税	110,828	88,145
法人税等調整額	△3,021	21,928
法人税等合計	107,807	110,074
四半期純利益	219,059	222,915

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	326,866	332,990
減価償却費	109,489	91,731
貸倒引当金の増減額(△は減少)	15	—
受取利息及び受取配当金	△2,794	△3,164
売上債権の増減額(△は増加)	32,029	19,313
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,341	818
賞与引当金の増減額(△は減少)	614	588
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△18,500	△18,500
退職給付引当金の増減額(△は減少)	14,056	14,632
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△850	△73,550
未払金の増減額(△は減少)	△34,614	△6,843
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,478	23,528
その他	△13,793	△21,021
小計	406,698	360,523
利息及び配当金の受取額	9,348	9,750
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△119,982	△106,754
営業活動によるキャッシュ・フロー	296,064	263,519
投資活動によるキャッシュ・フロー		
ソフトウェアの取得による支出	△337,876	△30,225
関係会社株式の取得による支出	△30,000	—
保険解約による収入	—	57,451
その他	△10,132	△8,710
投資活動によるキャッシュ・フロー	△378,008	18,515
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△139,121	△142,361
自己株式の取得による支出	—	△85
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139,121	△142,447
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△221,064	139,588
現金及び現金同等物の期首残高	2,691,958	2,575,250
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,470,894	2,714,838

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

当第2四半期累計期間における販売実績を事業別に示すと、次のとおりであります。

事業別	前年同四半期 〔 2023年7月期 第2四半期 〕		当四半期 〔 2024年7月期 第2四半期 〕		(参考) 前期 (2023年7月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
E D I 事業	1,450,314	92.1	1,463,691	92.6	2,887,702	92.2
データベース事業	124,245	7.9	116,939	7.4	244,142	7.8
合計	1,574,559	100.0	1,580,631	100.0	3,131,844	100.0

- (注) 1. 記載金額については、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 記載比率については、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

以上